

令和6年1月15日

## 木造建築供給支援システム認定結果について

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

### 1. はじめに

当センターでは平成6年度から「新世代木造住宅供給システム認定事業」を実施してきました。これは、先進的な企業等が開発した、木造住宅に係る営業から設計、資材調達、施工又は維持管理等の技術やノウハウを中小の大工・工務店に供給し支援するシステムを、認定・公表することで、住宅の品質・性能及び生産性の向上を推進しようとするものです。

前回までに33システムを認定したところであり、これらの供給支援システムで供給された住宅は、累計で7万棟を超えます。

### 2. 申請システムの審査結果

今回、申請のあったシステムについて、当センターに設置した認定委員会で審査した結果、令和6年1月1日付で、下記の1システムを認定しました。

#### ■新規：1システム

認定番号	認定システム名	認定取得者名	システムの概要	所在地	TEL
支援 S24-1	長期優良住宅C Sトップランナーシステム	株式会社 新和建设	別紙、木造建築供給支援 システムの概要による	愛知県	0568-23-0536

問い合わせ先：公益財団法人 日本住宅・木材技術センター  
認証部 増村  
TEL 03-5653-7581  
FAX 03-5653-7582

# 木造建築供給支援システムの概要

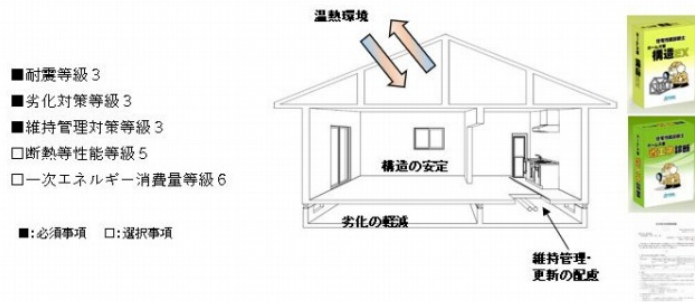
システム名：長期優良住宅CSトップランナーシステム  
 供給者名：株式会社 新和建設

## 1 供給システムの概要

- 1.長期優良住宅の審査には、性能面として劣化の軽減、耐震性、維持管理及び省エネルギー等多くの項目があり、その審査に必要な申請書類の作成などを支援する。
- 2.会員工務店(以下、会員)は、本システムを利用することで、システム供給者である株式会社新和建設(以下、供給者)が木造建築合理化システム認定の『木と技と心』長期優良住宅システム(認定番号 L1401-01) で使用している住宅型式性能確認書と同じ性能を持った住宅型式性能確認書を得ることができる。
- 3.会員は、支援を受けることで住宅型式性能確認書を使用でき、長期使用構造等確認に係る申請時に利用して、申請書類を少なくするなどの合理化が図れる。
- 4.会員は、支援を受けることで長期使用構造等確認に係る申請で審査項目が少なくなり、審査時間の短縮を図ることができる。
- 5.会員は、支援を受けることで長期優良住宅基準の設計及び施工を適切に実施できる

## 2 供給システムの内容

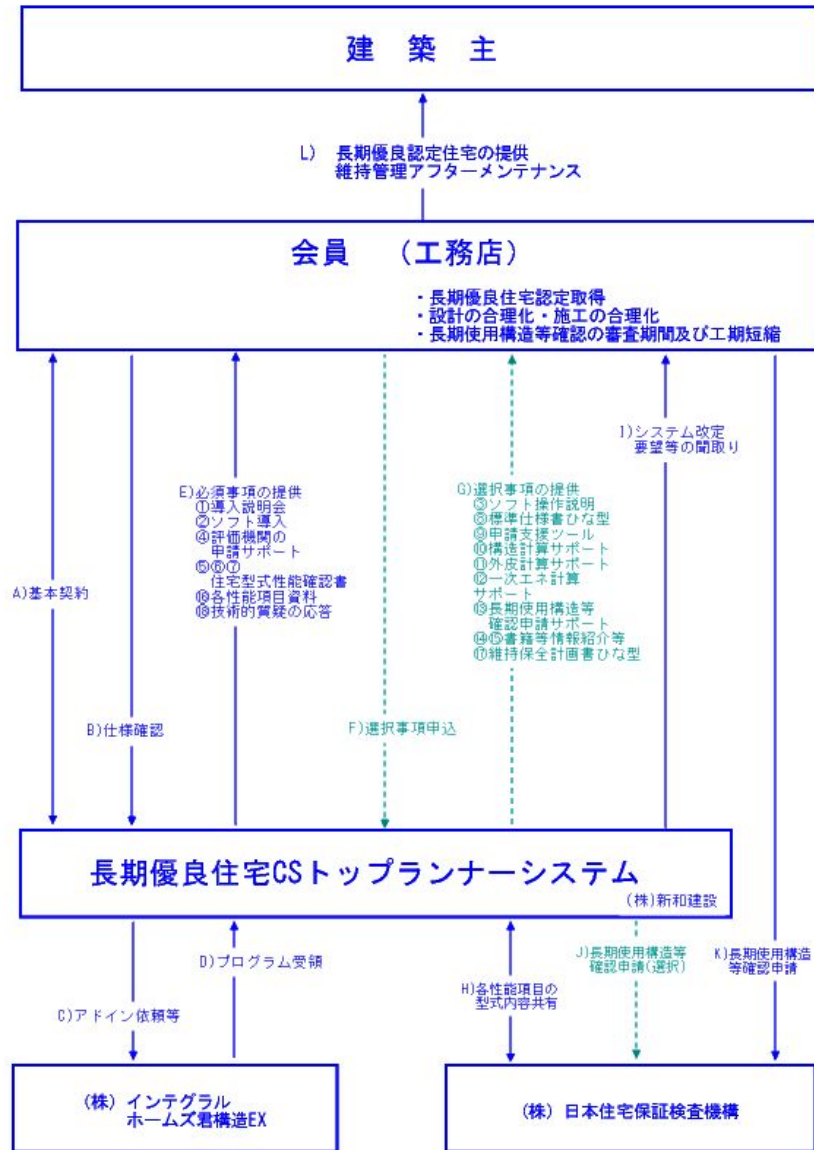
- 1.長期優良住宅 住宅型式性能確認書「劣化」「維持」の利用(必須)
  - ・劣化対策等級3 及び維持管理対策等級3
- 2.長期優良住宅 住宅型式性能確認書「構造」の利用(必須)
  - ・耐震等級3
- 3.長期優良住宅計画の構造計算・温熱計算のサポート(選択)
  - ・断熱等性能等級5 及び一次エネルギー消費量等級6
- 4.長期使用構造等確認の申請サポート(選択)
- 5.(株)インテグラル「ホームズ君構造EX」「ホームズ君省エネ診断」を使用(必須)



## 3 供給システムの支援内容

	供給システム必須事項	供給システム選択事項	具体的な供給内容
設計 関連	①導入説明会の実施		①住宅型式性能確認書の仕様の解説
	②構造計算・外皮計算ソフトの導入		②構造：ホームズ君構造EX 壁量計算。ただし、基礎と横架材の検定は許容応力度計算を使用 断熱：ホームズ君省エネ診断エキスパート
		③ソフトの操作説明	③操作講習又はマニュアル配布
	④評価機関の申請サポート		④評価機関との審査合理化のサポート
	⑤住宅型式性能確認書(耐震)の提供		⑤日本住宅・木材技術センターが発行する住宅型式性能確認書の提供及び性能項目仕様の提供
	⑥住宅型式性能確認書(維持)の提供		⑥日本住宅・木材技術センターが発行する住宅型式性能確認書の提供及び性能項目仕様の提供
	⑦住宅型式性能確認書(劣化)の提供		⑦日本住宅・木材技術センターが発行する住宅型式性能確認書の提供及び性能項目仕様の提供
		⑧標準仕様書の提供	⑧「標準仕様書」ひな型の提供
		⑨申請支援ツールの提供	⑨長期優良の審査に用いる詳細図等の提供
		⑩構造計算のサポート	⑩構造計算の代行
		⑪外皮計算の代行サポート	⑪外皮計算の代行
		⑫一次エネ計算の代行サポート	⑫一次エネ計算の代行
		⑬長期使用構造等確認の申請代行サポート	⑬長期使用構造等確認申請の代行
		⑭⑮情報紹介等	⑭(一社)住宅性能評価・表示協会発行の長期優良住宅パンフレットの紹介 ⑮(公財)日本住宅・木材技術センター発行の木造住宅のための住宅性能表示の提供
施工 関連	⑯各性能項目資料の提供		(設計関連項の⑤⑥⑦と同じ)
維持 関連		⑰維持保全計画書の提供	⑰長期優良住宅の認定に必要な維持保全計画の要件を満たす「維持保全計画書」ひな型の提供
その他	⑱技術的質疑の応答		⑱サポート窓口を開設し、主にEmailにて対応

## 4 供給フロー図



## 5 供給フローの内容

- A) システム供給者の株式会社新和建设(以下 新和建设)と会員は本システム利用のための基本契約・覚書きを交わす。
- B) 新和建设は、会員に対して現状の標準仕様の聞取りを行う。
- C) 新和建设は、(株)インテグラルへアドインソフトの作成を依頼する。  
※アドインソフトとは、通常販のホームズ君構造EXを(株)インテグラルに於いて、住宅型式性能確認書の仕様(構造材、耐力壁、床仕様、金物など)のみを使用できるようにカスタマイズしたソフト『ホームズ君構造EX合理化認定版』であり、住宅型式性能確認書を利用する建物については『ホームズ君構造EX合理化認定版』を利用する
- D) (株)インテグラルは、アドインソフトの作成・配布を、新和建设又は会員に対して行う。
- E) 新和建设は、会員に対して必須事項の提供を行う。(①②④⑤⑥⑦⑩⑬)
- F) 会員は、希望する場合は選択事項の申し込みをする。
- G) 新和建设は、依頼された選択事項について会員への提供を行う。(③⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑯⑰)
- H) 新和建设は、型式の各性能項目の内容について(株)日本住宅保証検査機構と内容の共有を図る。
- I) 新和建设は、一年に一回は会員に対して本システムの改定要望等の聞取りをする。
- J) 新和建设は、選択事項として受諾した場合は長期使用構造等確認申請を代行する。
- K) 会員は、(株)日本住宅保証検査機構へ建設する住宅の長期使用構造等確認申請を行う。
- L) 会員は、建築主に対して長期優良住宅の提供及びアフターメンテナンスを行う



- ・ホームズ君
- ・木造住宅工事仕様書
- ・認定書
- ・住宅型式性能確認書
- ・造住宅のための性能表示

## 6 生産面の支援内容

項目	支援の内容・効果
設計関連	<p>■登録住宅性能評価機関による長期使用構造等確認に於いて、構造計算による場合は一般に200頁～300頁の構造計算書関連の資料が必要となり、その審査日数は物件により異なるが2～4週程と言われている。本システムでは事前に取得した構造の住宅型式性能確認書を活用する事により、その審査で提出する資料を30頁程度にでき、審査日数を7日程度で完了することも可能である。</p> <p>■構造計算に用いた構造EXの物件データは引続き外皮計算へ連動することができ、外皮計算まで効率的に行える。</p> <p>■(公財)日本住宅・木材技術センターが供給する設計内容説明書は、本システムに合致しており申請書作成時の時間が短縮できる。</p> <p>□(公財)日本住宅・木材技術センターのセミナーや書籍のお知らせ等を行い、会員の長期優良住宅に関する情報取得をサポートする。</p>
現場管理関連	<p>■長期優良住宅に求められる代表的な仕様は、各性能項目(※)の仕様資料に明示されておりディティールを定型化できる。</p> <p>(※『木と技と心』長期優良住宅システム 各性能項目資料)</p>
施工関連	<p>■各性能項目の仕様資料は、使用材料や金物、接合部の仕様等を明記しており、現場の施工計画が合理的に進められる。</p>
維持管理関連	<p>□長期優良住宅の認定基準に沿った維持保全計画書ひな型の提供によりアフターメンテナンス体制を構築することができる。</p>

■必須事項 □選択事項

## 7 住宅性能等の向上

項目	性能向上等の内容
居住性	<p>□品確法 断熱等性能等級5 且つ一次エネルギー消費量等級6 長期優良住宅認定基準に適合し、主に下記の利点がある</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の保温性が高く、空調の熱損失が低減されるため光熱費の抑制ができる</li> <li>・屋内の寒暖差を小さくできる</li> </ul>
構造安全性	<p>■品確法 耐震等級3 耐力壁量・壁偏芯・水平構面・接合部並び、上部構造横架材・基礎構造は長期優良住宅認定基準適合の水準を確保している。</p>
耐久性	<p>■品確法 劣化対策等級3 構造躯体が3世代に渡り使用できる程度の耐久性を確保できる</p>
施工性	<p>■平面計画・立面計画・木材・耐力壁の仕様は、品質確保に於いて問題が生じないよう適切に制限、指定している また金物を含め接合部の仕様も制限・指定しており工事現場での都度都度の検証を要さず合理的且つ均質な施工を可能としている</p>

■必須事項 □選択事項 (但し長期優良住宅認定に必須の性能等級です)

## 8 アフターメンテナンス等

本システムで提供するサービス・支援等は「長期優良住宅CSトップランナーシステム」契約書及びシステム供給内容に係る覚書に基づき実施する。

## 9 設立年月日

1969年

## 10 供給エリア

断熱地域区分3から7（北海道・沖縄・その他離島を除く）

## 11 親会社

なし

## 12 加盟店数

0社（システム発行時）

## 13 供給実績

0棟（システム発行時）

## 14 支援を受ける資格（入会資格）

- 1.法人組織であること。
- 2.設計事務所登録又は建設業登録をしていること。
- 3.本システムの供給内容に係る覚書を締結すること。

## 15 支援を受ける条件（入会条件）

- 1.在来工法による木造住宅の建設又は設計を生業としていること。
- 2.住宅瑕疵担保責任保険法人による保険制度へ登録がされている企業であること。
- 3.長期使用構造等確認の申請先は(株)日本住宅保証検査機構へ申請できること。
- 4.(株)インテグラル ホームズ君 構造EX\_Ver.4.0以上を採用できること。

## 16 入会金

550,000円（税込）

## 17 月額費

55,000円（税込）

## 18 その他の経費

- ・本システムで使用する「ホームズ君構造EX(梁成オプション及びアドイン)」（Ver.4.0以上）及び「ホームズ君省エネ診断エキスパート」（Ver.4.3以上）及びこれらの保守契約にかかる費用  
（※ソフトメーカーと会員工務店の直接購買により供給者は介さない）
- ・選択事項としての構造計算等及び長期使用構造等確認申請等のサポート

## 19 瑕疵保険について

住宅瑕疵担保責任保険法人による保険制度を利用

## 20 完成保証について

各会員に委ねるものとする

## 21 問い合わせ先

株式会社新和建設 長期優良住宅CSトップランナーシステム  
担当窓口：技術設計部 丹羽広幸

〒481-0042

愛知県北名古屋市野崎山神15番地

[TEL : 0568-23-0540](tel:0568-23-0540)

FAX : 0568-23-0836